

岩手県知事杯岩手県大会 兼 サントリーカップ岩手県予選大会 実施要項準則

大会名称	第2回岩手県知事杯小学生タグラグビー大会 兼 サントリーカップ第15回全国小学生タグラグビー選手権大会岩手県予選大会
目 的	全国各地の小学生が、ラグビーからコンタクトを除いたタグラグビーをプレーすることにより、仲間と助け合って自ら考えて道を切り開くタグラグビースピリットを身につけるたのしさと教育効果を通じて、スポーツの意義を実感する。
主 催	(公財)日本ラグビーフットボール協会
主 管	関東ラグビーフットボール協会 岩手県ラグビーフットボール協会
後 援	スポーツ庁、朝日新聞社、朝日学生新聞社
特別協賛	サントリーホールディングス株式会社
協 賛	株式会社 シミズオクト
協 力	サントリーサンゴリアス 奥州市ラグビーフットボール協会
期 間	平成30年12月23日(日) 開会式 9:10 試合開始 9:30～
会 場	奥州市水沢総合体育館 Zアリーナ(奥州市)
競技規則	(財)日本ラグビーフットボール協会タグラグビー標準競技規則に基づく大会規則に準ずる。
競技方法	岩手県内の参加チーム一同が集まり、チャンピオンリーグ(東北大会出場を目指すチーム)、フレンドリーグ(岩手県大会だけのチーム)に別けて、プール戦とトーナメント戦の併用を基本とする。
参加対象	(1)小学生4～6年生(日本の学期制による)で編成したチームで、学年の編成内容は問わない。 ※ フレンドリーグ戦のみ 小学生3年生から6年生で編成したチームを認める。 (2)単一小学校の参加が望ましいが、複数小学校の合同チーム、ラグビースクールの複数小学校の合同チームの参加も認める。 (3)参加チームは成人2名が必ず帯同コーチとして引率し、登録選手の保護者から参加の承諾を得ていること。また、大会要項その他主管団体の定める大会規則の遵守を誓約すること。 (4)帯同コーチは当該チームを指導掌握し、責任を負うことの出来る者であること。但し、予選大会において帯同コーチが複数のチームを兼任することは構わない。 (5)帯同コーチは所属小学校長(複数であれば総て)の承認を受けていることが望ましい。但し、必ずしも小学校長の承認がなくても帯同コーチの責任において参加することも可能とする。 (6)参加登録料(大会運営費・保険料含む)を納める。(1チームにつき1,000円を徴収) (7)参加登録料は、岩手県予選大会に出場したチームから徴収する。
罰 則	大会要項、大会諸規約、競技規則について、違反などスポーツマンシップに反する行為があった場合は厳重な処罰を行う。
安全対策	(1)大会期間中は主管団体が所定の救急指定病院を定める。 (2)大会期間中は、主管団体が担当医師及びメディカルスタッフ、ウォーターボーイを任命する。 (3)試合中の傷害について、当日の応急の医療処置は主管団体が施すが、古都後処理はチームおよび保護者が行う者とする。 (4)大会期間中の保険は主催者(日本ラグビーフットボール協会)がまとめて加入する。
健康管理	(1)大会参加にあたっては、当該チームにて予め健康管理を行い、充分留意すること。 (2)試合中以外での病気傷害についてはチーム内で処理すること。 (3)参加選手は必ず保険証またはそのコピーを持参すること。
肖像権	大会出場選手の肖像権ならびに全ての権限は主催者にあるものとする。
費 用	旅費交通費支給はなし。

表 彰 優勝チーム、準優勝チームを表彰する。(大会責任者の判断にてチームを表彰する。)

そ の 他 (1) 開閉会式は別途定める。

(2) 大会の公式戦で使用するタグセット、タグボールは主管団体が用意する。

(3) 各チーム帯同コーチ1名は、他のチーム同士の試合のアシスタントレフリーが務められること。